



氏家小学校だより

あくしゅ

10号

令和6年1月19日



学校教育目標

よく考える子 (かしこさ)
なかよくする子 (やさしさ)
体をきたえる子 (たくましさ)

めざす学校像 すべての子どもが輝く学校

うきうき 楽しい学校
じぶんも みんなも 大切にする学校
いきいき 感動いっぱいの学校
えがお あふれる学校

2024年 今年もよろしくお祈りします

元日、能登地方を震源とする大きな地震が発生しました。今もなお、安否不明者が多数おられ、多数の方が亡くなられています。寒さも厳しくなり、避難所での生活も困難な状況にあると報道されています。ご冥福をお祈りするとともに、お見舞い申し上げます。

また、2日には羽田空港において旅客機と海上保安庁の輸送機の衝突事故がありました。輸送機の乗務員の方が亡くなられています。ご冥福をお祈りいたします。この羽田空港事故では、18分間という短い時間で旅客機の乗客乗員379名は全員無事に脱出することができました。乗務員の方々は、普段から乗客全員を90秒で脱出させる訓練を行っていたそうです。しかし、その時は、機体が炎上していて脱出に使用できる安全なドアが3つしかなく、乗務員の機転により、荷物は持ち出さないことを指示、安全な近くのドアから順番に脱出させました。鬼気迫る状況の中、乗務員の冷静な判断により乗客乗員全員が助かったのです。海外メディアの多くが、今回の脱出劇を「奇跡的だ」と報じています。

私たちは、今回の災害・事故を「我が事」としてとらえ、今後に生かしていく必要があります。学校においては、火災や地震、豪雨などの災害への備え、登下校の交通安全、不審者対応、健康面への注意、学校施設の安全点検整備など、さまざまな観点で子どもたちを守る対策を立てています。様々な災害を想定して避難訓練も行っていますが、もう一度見直して実施していきたいと思えます。

さらに、学校・家庭・地域が迅速で確実な情報の共有を図り、地域全体で子どもたちを見守り、安全確保を図っていくことが重要です。登下校においては、交通指導員、パトロール隊、保護者の皆様による朝夕の見守り等をしていただき、子どもたちも安心して通学できています。ありがとうございます。

しかし、最後は自分の身は自分で守らなければなりません。様々な教育活動を通して、適切に思考・判断し、行動できる力を培っていきたくと考えています。

冬休み明け、元気に登校してくる子どもたちとあいさつを交わしながら、子どもたちの安全をしっかりと守っていかねばならないという思いを強くしました。教職員一同、さらに気を引き締めてまいります。今年もどうぞよろしくお祈りします。



ミシンサポート隊の皆様、ありがとうございます

5年生が12月から、家庭科の時間にミシンを使ってエプロンを作成しています。そこで、SUNさんサポート隊のミシンサポート隊の皆様が、ミシンの使い方などを個別に教えてくださっています。子どもたちは、1・2時間目、3・4時間目など、2時間の学習ですが、サポート隊の皆様は1時間目から4時間目まで、午前中ずっと指導していただいています。ありがとうございます。おかげで、すてきなエプロンが仕上がってきています。



クラブ活動体験会・見学会・作品展

クラブ活動は、4年生以上の同好の児童をもって組織し、学年や学級の所属を離れ、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行います。望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力して参画しようとする自主的、実践的な態度を育てることが目標です。

12月15日から、昼休みにクラブ活動体験会・見学会を実施しています。この企画は、5・6年生のクラブ長が集まったクラブ長会議で話し合い、「体験会・見学会を実施したい」というクラブが自主的に行うことにしたものです。参加するのは、来年度初めてクラブ活動を行う現3年生を中心としていますが、どの学年でも自由参加というクラブもあります。また、クラブで制作した作品展を行うクラブもあります。

それぞれのクラブでは、実際の活動を披露したり、高学年の児童が優しく教えたりしていました。このような活動を通して、子どもたちの主体性を育んでいきたいと思っています。



大谷翔平選手からグローブが寄贈されました

1月11日（木）、アメリカのメジャーリーガーである大谷翔平選手が寄贈して下さったグローブが本校にも届き、お昼の時間にリモートでグローブと同封されていた手紙を紹介しました。グローブは、右投げ用の大と小、左投げ用の3つです。



大谷選手の手紙には、子どもたちに「夢」や「勇気」を与えたいといったことが書かれており、大谷選手が高校時代に作成した「目標達成シート」を紹介し、「夢」や「目標」に向かって努力することの大切さを話しました。

現在、全クラスにまわして児童全員がグローブを手にとっています。大谷選手、ありがとうございます。

「学校保健委員会」を開催しました

1月16日（火）、学校歯科医の菊池公治様、杉浦一明様、PTA会長、副会長、保健体育委員の皆様をお招きして、学校保健委員会を開催しました。議題は、「歯と口の健康について」です。まず、養護教諭が、学校での歯と口の健康に関する取組の様子について話し、次に、児童会保健委員会の代表児童が、参加者にそしゃくチェックガムの実験を実際に行っていたきながら、分かったことや委員会活動の様子などを発表しました。そして、学校歯科医の菊池様に講演をしていただきました。また、学校歯科医の杉浦様にも貴重なお話をさせていただきました。ありがとうございました。

小学校は、その後の一生を通して使う、永久歯が生えそろう時期です。歯を大切に作る習慣を育て、健康な生活が送れるようにしていきたいと思っています。



社会科校外学習（4年生）

1月16日（火）、17日（水）、4年生が校外学習で、那珂川町の藤田製陶所・陶遊館に小砂焼の手びねり体験に行きました。粘土の感触を楽しみながら、子どもたちは集中して作品づくりに取り組んでいました。お皿を作る子、コップを作る子。オリジナリティあふれる作品がたくさん見られました。どんな作品に仕上がってくるのか、今からとても楽しみです。



体験の後は、作業場の見学をしました。小砂焼きを作るための道具や窯、乾燥中の作品が置いてある部屋を見せていただき、子どもたちは焼き物ができるまでの苦労や工夫について、熱心にメモを取りながら話を聞くことができました。